

## 教育心理学教室教官の研究状況報告

- 名古屋大学放送公開講座『転換期の教育を考える』  
名古屋大学, 33-42.
- 村上 隆 1990 テストの理論と現実の「はざま」で教育  
心理学年報, 29, 92-100.
- 村上 隆 1990 データ解析の落とし穴 名古屋大学大  
型計算機センターニュース, 21, 237-256.
- 小嶋秀夫・村上 隆 1991 入試成績と教養部の成績と  
の相関関係: 3年度分の結果 大学入試ジャーナル,  
No.1, 27-31.
- 小嶋秀夫・村上 隆 1991 名古屋大学教育学部におけ  
る論述的学力検査 1990年度科研費総合研究 (A)  
「大学入試における実技・面接・小論文等の評価に  
関する研究」報告書, 31-60.

## 研究経過報告 (1991年4月～9月)

杉 村 伸 一 郎

### 個人研究

1. 「児童における空間的階層関係の理解」と題した研究を行い, 第16回児童学習フォーラムと, 第33回日本教育心理学会で発表した。
2. 「幼児の視力検査における知的能力の影響 (II)」を, 第55回日本心理学会で発表した。
3. 対面したものの左右の判断に関するレビューと予備実験を行った。
4. 分担執筆として, 以下の2点が刊行された。
  - (1) 想起と忘却 —再生と再認の実験— 宮沢秀二・二宮克美・大野木裕明 (編) 自分でできる心理学 ナカニシヤ出版 1991 Pp. 12-15. (第2章)
  - (2) 知覚と運動の発達 小嶋秀夫・河合優年 (編) 児童心理学 近畿大学豊岡短期大学 1991 Pp. 17-32. (2章) 動機づけの発達 同 Pp. 79-89. (9章)

### 共同研究

1. 空間認知に関する研究としては, 「子どもにおける他者からの「見え」の理解 —誤反応パターンの分析—」愛知教育大学教科教育センター研究報告 1991, 15, 35-42. (竹内謙彰・杉村伸一郎・今川峰子) が現れた。
2. 「親族関係の心理的認知に関する探索的研究」福井

- 大学教育学部紀要第IV部 教育科学 1991, 42, 117-130. (大野木裕明・杉村伸一郎・田中俊也) が現れた。
3. 「既存の言語知識が新たな言語習得に及ぼす影響」と題した研究を行い, 外国人子女の日本語習得過程に関する学際的基礎研究及び教育プログラム開発研究 平成元年度・2年度科学研究費補助金総合研究 (A) 研究成果報告書 129-138. (川上正浩・堀田朱美・杉村伸一郎) に執筆するとともに, 第33回日本教育心理学会で発表した。
4. 子どもの入浴行動と親子の関係に関する研究を行い, 報告書の編集・執筆 (梶田正巳・杉村伸一郎・二宮克美・吉田直子) を行うとともに, 第2回日本発達心理学会, 第40回東海心理学会, 第33回日本教育心理学会で発表した。
5. 「現職教員は教育評価方法の専門用語をどの程度知っているか」(大野木裕明・杉村伸一郎) の結果の分析を行った。
6. 吉崎一人氏と共同で, 珠算の成績が, 子どもの持つ珠算の能力に対する考え方, 珠算の学習目標, 学習の仕方とどのように関連するかを調べる質問紙を作成し, 実施した。